

R5生物多様性に関する意識調査

今回のアンケートは生物多様性に対する県民の意識調査を目的として実施しました。
ご協力いただいた皆様、ありがとうございました。

<調査の概要>

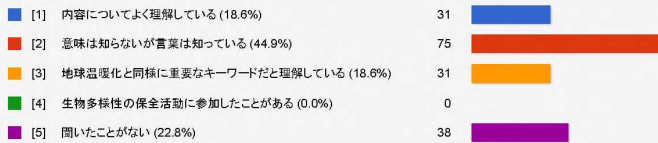
- 1 調査期間 令和5年9月21日～令和5年10月4日
- 2 調査対象 オープンとくしまe-モニター 199名
- 3 回答状況 回答者数 167名
回答率 83.9%

問1

あなたは「生物多様性」という言葉を知っていますか。(複数選択可)

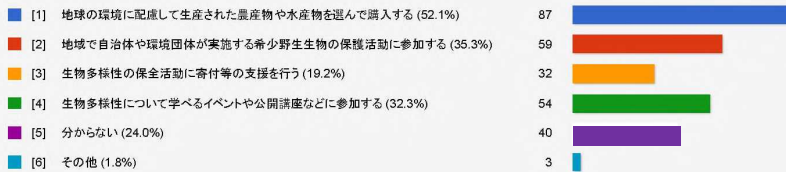
※生物多様性とは:

様々な場所で、様々な種類の生き物が、それぞれ個性とつながりを持って生きていくこと。



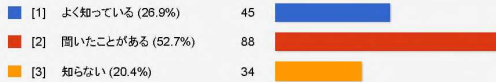
問2

あなたが「生物多様性」を守るために必要なことだと思っていることを次から選んでください。(複数選択可)



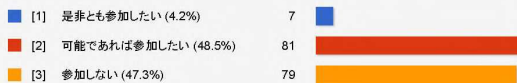
問3

剣山や県内の山地において、ニホンジカの食害により貴重な天然林の荒廃が深刻であることを知っていますか。



問4

ニホンジカの食害を防ぐための樹木ガードを設置するイベントがあれば参加しますか。



問5

四国のツキノワグマが絶滅の危機に瀕していることを知っていますか。

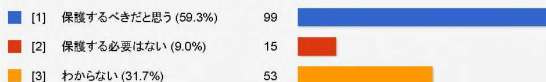
※四国のツキノワグマ

「環境省レッドリスト」に「絶滅の恐れがある地域個体群」として掲載
西日本や東日本の個体群とは遺伝子タイプが異なっており、四国・紀伊半島に固有の遺伝子グループとなっている。



問6

四国のツキノワグマを保護するべきだと思いますか。

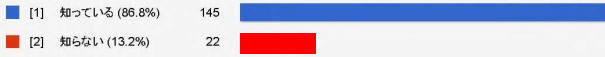


問7

法律で指定された「特定外来生物」が増加していることを知っていますか。

※特定外来生物

海外起源の外來種であって、生態系、人の生命・身体、農林水産業へ被害を及ぼすもの、又は及ぼすおそれがあるものの中から国が指定するもの。飼養、栽培、保管、運搬、輸入等が規制されている。



問8

問7の「特定外来生物」について、対策のためにあなたができることはありますか。



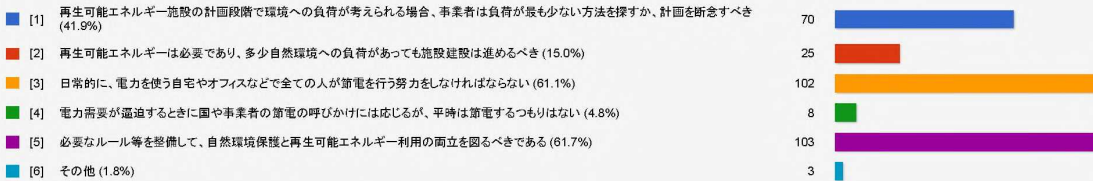
問9

気候変動防止策として、再生可能エネルギーの普及が求められており、太陽光発電や風力発電などの施設が全国規模で多く設置されています。一方でこれらの施設により、生態系に大きな影響を与え環境破壊の問題が生じている地域もあります。このように、再生可能エネルギーの施設建設が自然環境へ悪影響を及ぼす可能性がある問題について知っていましたか。



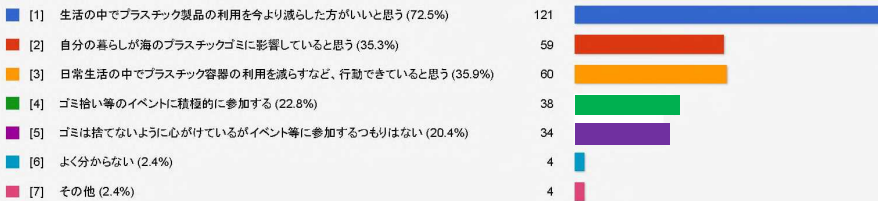
問10

再生可能エネルギーについてどのように考えていますか。(複数選択可)

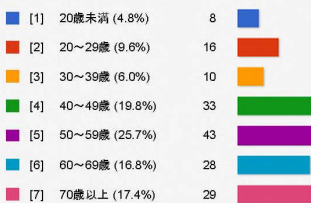


問11

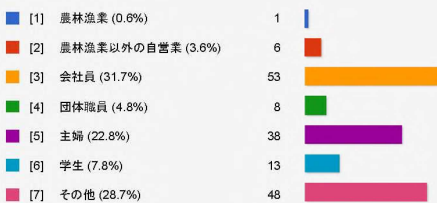
川や海に流出したプラスチックゴミは分解するとマイクロプラスチックになり海の生態系に影響を及ぼしています。このことについてあなたはどのように考えますか。(複数選択可)



年齢別



職業別



住所別

